



全日本ノルディック複合チームの主力として世界と戦う加藤大平選手

がんばれ！加藤大平選手！  
 全日本コンバインドチーム名寄合宿  
 第35回全日本コンバインド大会（名寄市）

かとうたいへい

全日本コンバインドチーム  
 名寄合宿

全日本ノルディックスキーコンバインドチームの名寄合宿が、昨年12月20日から25日まで行われ、加藤大平選手やソチ五輪銀メダリストの渡部暁人選手などのワールドカップ遠征中のメンバーも合宿参加のため一時帰国をしました。

加藤選手に現在の状態を聞くと「昨年3月に右膝を手術した。夏場のトレーニングが十分にできなかったため体がイメージどおりに動かず成績が残せていないが、シーズン後半に向けてしっかりと調整していく」と話し、合宿期間中はジャンプの精度を上げること、距離でのスピードアップを目標にトレーニングを行っていました。



全日本コンバインド大会  
 （名寄市）

渡部暁人選手などワールドカップ遠征組が参戦することとなった12月25日開催の今回の大会で加藤選手は、「生命線のジャンプに浮き沈みがあるが、ジャンプがうまくいけば世界でも上位に食い込める。合宿中にきつかけをつかんで後半のワールドカップに挑み、しっかりと結果を残したい」と話していました。

遠征での疲れは残っているというものの、前半飛躍では90mのK点ジャンプを跳び8位につけ、後半距離では最後まで2位争いをしましたが、「仕掛けるのが早かった。内容も全然ダメ」と悔やんでの5位フィニッシュとなりました。



現在も日本代表チームの主力として活躍している加藤選手は、ケガの影響と若手の台頭もあり今シーズンが正念場。

がんばれ！  
 加藤大平選手！